

5

図1は、ある地域の地形を等高線を用いて表したもので、地点AとB、地点CとDはそれぞれ東西方向に、地点AとC、地点BとDはそれぞれ南北方向に一直線上に並んでいます。また、図2は、図1の地点A～Dでボーリング調査を行った結果をもとに、地層の重なりを表したものです。ただし、この地域の地層はある一定の傾きをもって平行に積み重なっており、上の層ほど新しく、断層はなく、この地域の凝灰岩の層は1つしかないことがわかっています。これについて、あとの問いに答えなさい。

図1

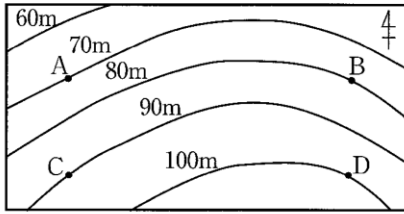
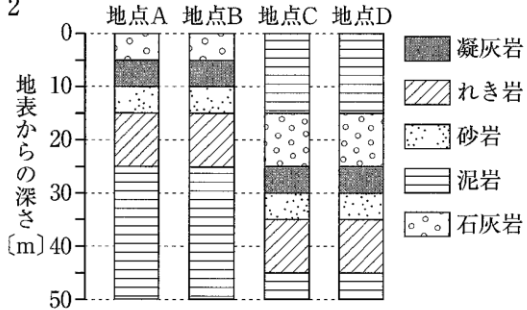


図2



- (1) 地層の重なりを図2のように表したものを何といいますか。名称を答えなさい。
- (2) 図2の地層に見られるれき岩、砂岩、泥岩は粒の大きさに区別できます。それぞれの岩石をつくる粒の大きさを比べるとどのように表せますか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア れき岩<砂岩<泥岩      イ れき岩<泥岩<砂岩      ウ 砂岩<れき岩<泥岩  
エ 砂岩<泥岩<れき岩      オ 泥岩<れき岩<砂岩      カ 泥岩<砂岩<れき岩
- (3) 図2の地点Aで、凝灰岩が堆積するまでの間、この地域の河口からの距離はどのように変化しただと考えられますか。文中の空欄にあてはまる形で、15字以内で答えなさい。
- 河口からの距離が  と考えられる。
- (4) 図2の地点Aの石灰岩の層からフズリナの化石が見つかりました。フズリナの化石のように、
- ①地層が堆積した年代を推定するのに役立つ化石を何といいますか。名称を答えなさい。また、
- ②石灰岩の層が堆積したのは、どの地質年代であったと考えられますか。次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 古生代      イ 中生代      ウ 新生代
- (5) 図1について、この地域の地層はある方角に低くなるように傾いています。どの方角に向かって低くなっていますか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 東      イ 西      ウ 南      エ 北

(2)(3) 粒の大きさは、泥<砂<れきです。粒が小さいものほど遠くまで運ばれるので、堆積物の粒の大きさは、河口に近いほど大きくなります。

(5) それぞれの地点の凝灰岩の層の上面の標高は、地点Aでは(70-5=)65m、地点Bでは(80-5=)75m、地点Cでは(90-25=)65m、地点Dでは(100-25=)75mです。よって、ACやBDの南北方向には傾いておらず、ABやCDの東西方向について、西に向かって低くなるように傾いています。

(1)	ちゅうじょうず 柱状図	
(2)	カ	22
(3)	河口からの距離が 近 く な っ た あ と , 遠 く な っ た と考えられる。	
(4)	①	しじゅんかせき 示準化石
(5)	イ	25